

## 令和3年度 実社会との接点を重視した課題解決型学習プログラムに係る実践研究

※類型Ⅰ…小学校又は中学校

※類型Ⅱ…高等学校

※類型Ⅲ…幼児期から高等学校段階の学校種や教科等を越えた連携

類型	団体名	実践校	実践研究に取り組む学科	開発するプログラムの概要(令和3年度事業計画による)
Ⅰ	大阪府教育委員会	富田林市立第一中学校		SDGsの「誰一人取り残さない」という理念について知り、世界的観点から課題の解決に向けたアイデアを考え、企業・NPO等からのアドバイスを生かしながら、身近な地域での行動につなげていく探究的な学習プログラム
	国立大学法人千葉大学	千葉大学教育学部附属小学校		グループウェアを活用し、自然災害における地域課題を児童と地域の大人が協働で考える地域ネットワークづくりを実現する学習プログラム
	国立大学法人信州大学	長野市立長野中学校		地域の課題を発見し、自ら課題解決のために探究学習として、1学年「地域を知る」、2学年「生き方を見つめ、グローバルな視点を持つ」、3年「地域貢献」について、系統を重視した学習プログラム
	国立大学法人香川大学	香川大学教育学部附属高松小学校		異学年集団での社会とつながるプロジェクト活動において、切実な課題解決の中で様々な失敗や成功を味わう経験を通して、社会参画意識や社会形成に参画する態度を養い、今後の持続可能な社会の創り手を育成することを目指す学習プログラム
Ⅱ	北海道教育委員会	北海道登別青嶺高等学校	普通科	現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通じて、主権者として必要な資質・能力を育むための教科等横断的な学習プログラム(育成を目指す資質・能力をベースに整理した主権者教育の全体計画及び新科目「公共」の単元計画の開発)
	静岡県教育委員会	静岡県立川根高等学校	普通科	人口減少先進地域が直面する現実的課題の解決に向けた探究学習を構想するとともに、道徳的価値を問う学習を取り入れた学習プログラム
		静岡県立浜松江之島高等学校	普通科、芸術科	将来の持続可能性が危ぶまれるまちの課題(地震・津波)を協働して調査・分析し、自ら提案した解決策を相互評価し他者へ発信する活動を通じて、持続可能な社会づくりに貢献できる公民的資質を育む学習プログラム
	三重県教育委員会	三重県立水産高等学校	海洋・機関科、水産資源科	公民科の現代社会の授業を中心に、地元自治体の活性化プロジェクトを考察する学習を通して、生徒の主権者として必要な資質・能力を育む学習プログラム
	徳島県教育委員会	徳島県立鳴門高等学校	普通科	「徳島県鳴門市のまちづくり」について、ワークショップや外部人材を通じて課題を探り、考察を深め、政治や経済の側面からまちづくりの提言をまとめる学習プログラム
徳島県立鳴門渦潮高等学校		総合学科、スポーツ科学科		
Ⅲ	国立大学法人東京学芸大学	東京学芸大学附属高等学校 東京学芸大学附属竹早中学校 東京学芸大学附属竹早小学校	普通科(高等学校)	「遊び」(関わりの中で行われる主体的で自由な活動)を活かしつつ、地域における様々な立場や年齢の交流を通じて課題を解決する、幼・小・中・高を連携させた教科横断的な学習プログラム

※本研究は令和3年度～令和4年度の2か年による継続研究である。